

## 承認組合（※）による農業法人への出資事例

### 【承認組合の概要】

組 合 名 称	ほくよう農業地域活性化ファンド投資事業有限責任組合	
運 営 主 体	株式会社北海道二十一世紀総合研究所	
組 合 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社北洋銀行</li> <li>・株式会社北海道二十一世紀総合研究所</li> <li>・株式会社日本政策金融公庫</li> </ul>	
組 合 規 模	2億円	
投 資 対 象 の 範 囲	北海道内の農業法人	
上 記 組 合 に 関 する 問 い 合 わ せ 先	担 当 部 署	株式会社北海道二十一世紀総合研究所
	連 絡 先	T E L : 011-231-3053

※「承認組合」とは、農業法人投資育成事業に関する計画について農林水産大臣の承認を受け、農業法人の株式等の取得及び投資先農業法人に対して経営又は技術の指導を行う投資事業有限責任組合のことです。

### 【出資概要】

事 例 1	出 資 先 名	株式会社徳寿ファーム
	所 在 地	北海道白老郡白老町
	事 業 内 容	肉牛の生産
	出 資 額	30 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	当社は、焼肉店「徳寿」を運営する梨湖フーズ株式会社のグループ会社であり、当社が生産する肉牛を最終的に「徳寿」で提供する計画。現在は、令和3年7月の出荷開始を目指し、和牛の肥育に取り組んでいる。本事業は、企業の農業参入による地域農業の持続的発展、地域活性化が見込まれるため、運転資金に対して出資。
	出 資 金 の 使 途	運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	令和2年3月

事例 2	出 資 先 名	北海道ワイン後志ヴィンヤード株式会社
	所 在 地	北海道小樽市
	事 業 内 容	醸造用ブドウの生産
	出 資 額	10 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	当社は「おたる醸造」などのブランドで知られる北海道ワイン株式会社のグループ会社であり、後志管内の離農が進む農地の受け皿や新規就農者への技術承継といった地域全体への機能発揮を図るものとして設立。当社が生産する醸造用ブドウは、新たな GI 北海道ワインブランドを確立し、輸出を含む販路拡大につなげる。本事業は、企業の農業参入による地域農業の持続的発展、地域活性化が見込まれるため、運転資金に対して出資。
	出 資 金 の 使 途	運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	令和 2 年 10 月